



小里 亜子 mezzo soprano

迷宮

Vol. IV

現代の音楽、声の可能性を探る旅

～ イタリアからのピアニスト、アデーレ・ダロンツォを迎えて ～

中村 典子 / <花 FLORE> for voice and keyboard (世界初演)

南川 弥生 / La lune passa! Per voce e pianoforte <月が通ったんだ!> (世界初演)

諸橋 玲子 / <散る花の II> for voice and piano (世界初演)

Carlo Boccadoro / <Come non piangenti> quattro liriche per mezzosoprano e pianoforte (2013)

Giorgio Colombo Tacconi / <Zaul> per voce e pianoforte (2008/2012)

Rafael Llanos / <Soglie> per voce sola (2013)

Fabrizio De Rossi Re / <Fire-dancing (Nestinarstvo)> per pianoforte (2013)

Paolo Longo / <Portrait à deux "B.B."> per pianoforte (2013)

2014年 3月 30日 (日)

海見える 南港サンセットホール

南港ATC・1TM 10F

開場 15:30 開演 16:00

入場料 一般 ¥3000 学生 ¥1500

●地下鉄・ニュートラム利用の場合

地下鉄中央線「本町」駅から、コスモスクエア経由で約18分「トレードセンター前」駅下車直結

地下鉄四つ橋線、ニュートラム「住之江公園」駅から約16分「トレードセンター前」駅下車直結

●JR利用の場合

JR環状線「弁天町」駅から地下鉄中央線に乗換

コスモスクエア経由で約15分「トレードセンター前」駅下車直結

ADELE D'ARONZO piano

ベネヴェントに生まれる。1997年故郷の音楽院を最高得点で卒業後、J. Achucarroのもとシエナのキジャナーナアカデミーやザルツブルグ国際モーツァルトウム夏期講習にて研鑽を積み、2001年にSergio Perticariのもとローマのサンタ・チェチリア音楽院を卒業。数々のコンクールにて一位を取り、(サンタ・チェチリアピアノコンクール、ピオンのRiviera Etruscaコンクール、など)をた入賞している。ソリストとしてまた室内楽としてローマのサンタ・チェチリア音楽院、キジャナ音楽院、ポロニア、ミラノ、ナポリ、ヴェローナ、ベルグラード、ザルツブルグなどその他の重宝な市でコンサートを行っている。特に現代作曲家の作品を取り上げており、Alessandro Solbiati、Giampaolo Corral, Giorgio Colombo Tacconi, Stefano Proccaccioli, Paolo Longo, Corrado Vitale, Gian Paolo Luppi, Matteo Pittino, Fabrizio De Rossi Re, Carlo Boccadoroなど多くの作曲家の作品の初演を行ってきた。現在トリエスタのジュゼッペ・ヴェルディ歌劇場とヴェローナのアレーナ野



Duo Kozato-D'Aranzo

2013年6月のデュオコンサートを機会に結成されたメゾソプラノとピアノのデュオは現代音楽を中心に演奏活動をしている。先の6月でのコンサートは全16曲全て世界初演の曲目を演奏し、大きな成功を収めた。また7月にはミラノのヴェルディ音楽院にてコンサートを行い、そして今回の日本公演を迎える事になった。2014年5月にトリエスタにてまた全て初演のコンサートが予定されている。

お問い合わせ musica@power.odn.ne.jp

06-6844-0320 MUSICA(ムジカ)

後援 / 大阪音楽大学

日本現代音楽協会

NPO法人 国際音楽協会